




官民連携テーマ設定型 募集内容

委託型

連携型

<p>テーマ</p>	<p>Azure OpenAI による行政改革の実証研究</p>
<p>テーマ内容の概要</p>	<p>●「Azure OpenAI による行政改革」の目的 生成型 AI を活用し、区民、職員の双方がデジタル技術による恩恵を享受する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最新の情報で対応できるチャットボットを導入し、欲しい情報へ迅速にたどり着ける UI/UX を実現する。 ・文書作成やナレッジ共有の効率性を高めることで、職員がコア業務への注力など生産性を向上する。 <div data-bbox="539 689 1299 1211" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>01 Chat-GPTにより目指す姿</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; text-align: center;"> <div style="width: 30%;"> <p>マカセル</p>  <p>チャットにすぐ聞く</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>タカメル</p>  <p>40点を80点にする</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>ラクスル</p>  <p>単純作業がなくなる</p> </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>To-Be</p> <p>一人ひとりの職員の個性・創造力を高めた働き方</p> </div> </div>
<p>希望する募集内容</p>	<p>別紙「官民連携テーマ設定型に対する提案」のご提出をお願いします。 <u>担当よりご連絡します。打合せ日程等をご相談させていただきます。（Teams、Zoom、Webex 等可）</u></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 区に関する公開情報を定期的に自動スクレイピングして教師データとしたチャットボットの導入 ※OpenAI 利用に係るガイドライン等が未整理のため、公開情報のみを教師データとするモデルの導入を優先 ② 内部文書を学習した職員用チャットボットと Microsoft365 との連携による事務効率化の検証 ※必要に応じてイントラサイト（SharePoint）の再構築支援（助言） <p><導入に向けた対話> ご提案のサービスで実現できること、セキュリティの担保、会社の実績や強み、サービス検証項目のご提案、保守運用、コスト、展開の手法などを教えていただくとともに、区の現状と課題、サービス導入の需要、区のシステム基盤などをご説明し、意見交換をし、段階的な PoC の実</p>

	<p>施内容を決定します。</p> <p><学習データの収集、PoC、効果測定></p> <p>サービス構築（管理画面等の作成含む）、PoC 支援（アジャイルによるアップデート、効果測定やコスト算出、導入後の運用保守に係る助言等）※①を優先</p>
参加条件	<ul style="list-style-type: none"> ・教師データ及び学習後の独自ナレッジが Microsoft Azure 上に保管され、そのデータセンターが日本にあること ・Azure の保守運営に関し、「地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」に準拠し、学習した独自ナレッジをクラウド上に安全に保管することができること ・利用内容やユーザー情報、区の教師データが OpenAI への学習に利用されず、クローズドな環境での利用が可能であること ・API（トータルのトークン量）の利用上限を設定できるサービスであること ・Azure Expert MSP やそれに準ずる Azure 認定資格をもつこと <p>※既に構築実績があり、6 月中に PoC をスタートできることが望ましい</p>
想定スケジュール	<p>6 月：対話（稼働しているサービスの画面確認等）とサービス導入要件等の確認</p> <p>6～9 月：PoC スタート、内部検証・効果測定（第 1 段階） ※希望する募集内容の①を優先</p> <p>10 月：区民向け検証開始（第 2 段階）</p>
本区の予算措置	<p>第 1 段階の PoC は、50 万円（税込） 未済</p> <p>第 2 段階の PoC は、トークン量の見込みなどから別途協議する</p>
区から提供できるメリット	<ul style="list-style-type: none"> ・行政における実証フィールドの提供 （上記に限らず、双方に有益な OpenAI 活用のご提案について共同研究を検討） ・提案いただいたサービスの中から、対象サービスを指定 ※経理課契約係との調整による （複数のサービスがプロポーザルの対象となることを想定していますが、検証の結果 1 つのサービスを選定し、競合他社が無い場合は、随意契約の可能性あります。）
備考	<p>当区システム基盤は、Microsoft Azure 上に構築しています。</p> <p>（事務環境で M365 を利用、ファイルサーバも Azure 上）</p>
問合せ先	<p>担当課：DX 推進担当課（担当：金澤、牛嶋、井上）</p> <p>連絡先：03-3439-1511</p> <p>送付先：SEA01000[アットマーク]mb.city.setagaya.tokyo.jp</p> <p>（[アットマーク]を@に変えてください。）</p>